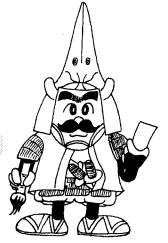
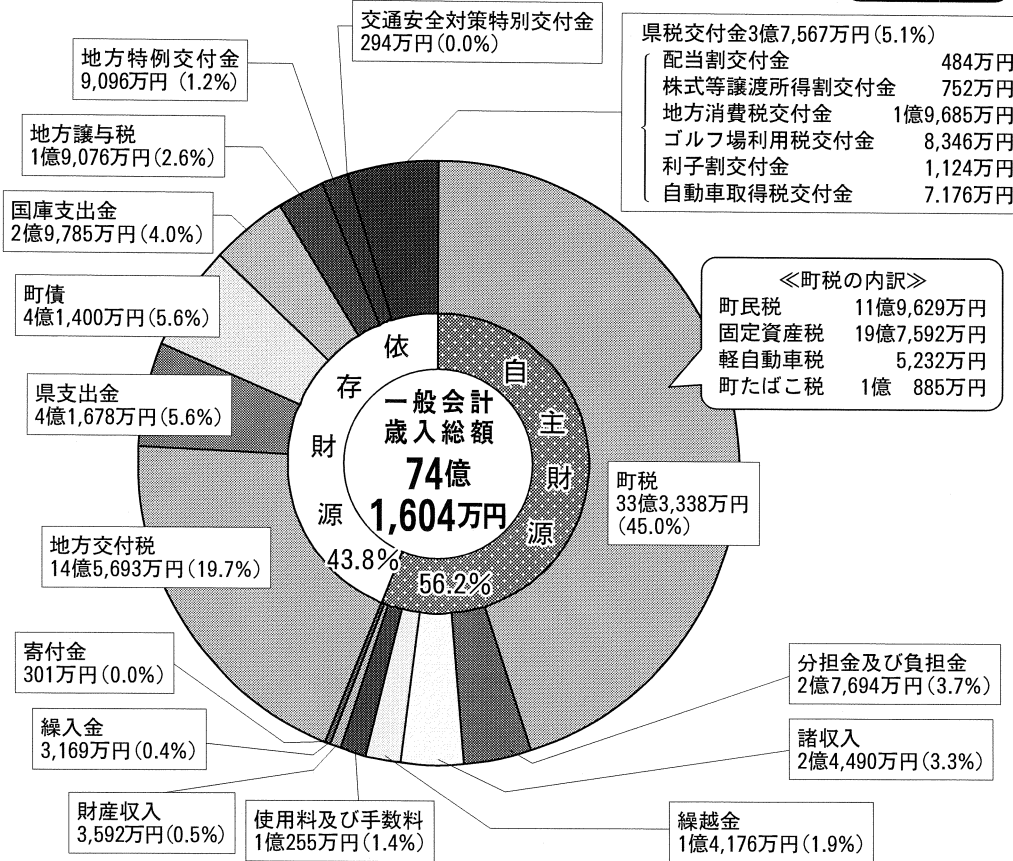


17年度決算

平成17年度決算のあらまし



歳入



9月に開催された第3回定例議会で、平成17年度の一般会計をはじめ各特別会計などの決算を提案しました。決算とは、町の実際の収支をまとめた「実績」にあたり、町政運営にかかるすべてのお金の流れを示すものです。また、町政状況がどうであったかなど、まちづくりの指標を示すものでもあります。

町民の皆さんにご負担いただいた税金や国・県などから町に入ったお金がどのように使われたのかをお知らせします。

平成17年度の一般会計決算総額は、歳入（町に入ったお金）74億1千604万円、歳出（町が使ったお金）71億5千981万円であり、歳入から歳出を差し引いた2億5千623万円を平成18年度に繰り越しました。

歳入では、全体の45%を占める町税収入は、昨年度に比べて7.6%増の33億3千338万円となりました。法人町民税（町民税の一部）が各種企業の業績回復に伴い大幅に増加したことが大きな要因となっています。

一方、「三位一体の改革」に伴う所得譲与税（地方譲与税の一部）が昨年度に比べて増加したものの、地方交付税（臨時財政対策債を含む）では前年度に比べて約1億6千万円の減額となったことにより、大変厳しい財政事情となりました。

また、今後の財政運営を展望すると、景気の急速な回復を望めなため、町税の大幅な増加を見込むことができません。また、地方交付税制度改革の動向が不透明であることから、引き続き厳しい収入見通しとなる見込みです。

平成17年度 各会計決算額

会計区分	歳入総額	歳出総額	差引額	
一般会計	74億1,604万円	71億5,981万円	2億5,623万円	
特別会計	老人保健	21億732万円	21億4,613万円	△3,881万円
	国民健康保険	17億6,767万円	17億2,771万円	3,996万円
	介護保険	11億7,982万円	11億7,430万円	552万円
	公共下水道事業	11億5,409万円	11億4,822万円	587万円
	介護老人施設 保健集落	4億7,567万円	4億7,271万円	296万円
	農業水 産事業	1億8,961万円	1億8,812万円	149万円
	土地取得	3,636万円	3,636万円	0万円
	住宅新築資金 等貸付事業	1,938万円	1,920万円	18万円
	簡易水道事業	1,210万円	1,149万円	61万円
	西山財産区	272万円	248万円	24万円
企業会計	水道事業	7億1,059万円	8億1,985万円	△1億926万円
合計	150億7,137万円	149億638万円	1億6,499万円	

町の平成

お知らせ
します!

歳出

● 住民一人当たりの町税負担額 (※法人が負担した税も含まれています)



町民税
51,286円



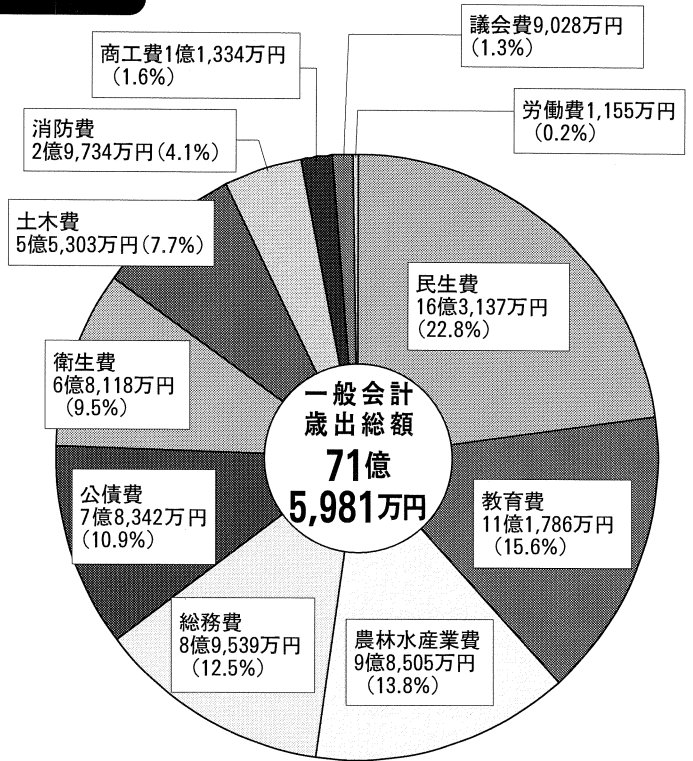
固定資産税
84,709円



町たばこ税
4,666円



軽自動車税
2,243円



● 住民一人当たりに使われたお金

民生費 69,938円	教育費 47,923円	農林水産業費 42,229円	総務費 38,386円
公債費 33,586円	衛生費 29,203円	土木費 23,709円	消防費 12,747円
商工費 4,859円	議会費 3,870円	労働費 495円	災害復旧費 0円

※金額は、一般会計の歳入・歳出額を、平成18年3月末現在の人口23,326人で割り戻して計算しています。

合計
306,945円

歳出では、全体の22・8%を占める民生費は、障害者支援費をはじめ、福祉医療費助成事業や老人保健特別会計および介護保険特別会計への繰入金、児童手当の増加などにより、前年度に比べて5・9%増え、16億3千137万円を支出しました。

また、15・6%を占める教育費は文化財の保存と活用を目的として昨年度に実施した旧正野薬店の整備活用事業が終了したことなどに伴い、昨年度に比べて10・6%減り、11億1千786万円を支出しました。さらに、13・8%を占める農林水産業費は、東部農道な

どの県事業負担金や農業集落排水事業特別会計に対する繰入金が増えたことにより、昨年度に比べて10・1%減り、9億8千505万円となりました。

町では、平成16年度から実施している事務事業の点検・評価を引き続き実施し、また、平成17年度には「自律のまちづくり計画」および「新行政改革大綱」を策定し、職員数や給与の削減、庁舎や公園管理委託経費などの見直し、各種団体などに対する補助金の見直しなどの取り組みを実施し、行政経費の削減に努めました。

働きました

平成17年度決算のあらまし



▲障害者グループホーム「みらい」は、平成18年5月20日に竣工式が行われ、現在7名が生活されています。「実家を離れて寂しいけれど、みんなと一緒にご飯を食べているときが楽しいです」と笑顔の皆さん

【土木費】

- ・急傾斜地の崩壊対策 2,445万円

【消防費】

- ・東近江行政組合(消防)の運営負担 2億4,340万円
- ・消防団の運営 2,361万円



あすをひらく 教育文化水準の高いまちづくり

【教育費】

- ・町民会館わたむきホール虹の運営 1億 169万円
- ・幼稚園、小・中学校の管理運営 8,373万円
- ・日野小学校バリアフリー整備事業 3,604万円
- ・町史編さん事業 3,264万円
- ・図書館の運営 2,606万円
- ・地区公民館活動の補助 1,094万円

【総務費】

- ・自治ハウス整備事業 400万円



福祉が充実し生きがいのある 安心して暮らせるまちづくり

【民生費】

- ・障害者の支援費 1億9,783万円
- ・介護保険サービスの充実 1億8,801万円
- ・公立・私立保育所の運営 1億6,385万円
- ・老人保健医療費 1億5,134万円
- ・福祉医療費助成事業 1億3,980万円
- ・児童手当 1億1,481万円
- ・国民健康保険事業 1億 652万円
- ・社会福祉協議会の運営補助 3,666万円
- ・老人ホームへの入所措置 1,711万円
- ・学童保育所の運営 1,498万円
- ・在宅高齢者保健福祉推進支援 1,311万円
- ・障害者グループホームの整備 946万円
- ・障害者の共同作業所への補助 938万円

【衛生費】

- ・老人保健事業 2,017万円
- ・母子保健事業 736万円



▲平成15年4月に始まった南比都佐学童保育所「びっこ」は、平成17年9月4日に現在の場所へ移転。建物は、旧南比都佐公民館の一部を改修して活用されています。現在、小学1年生から5年生までの児童14名が、放課後、宿題や遊びをしてにぎやかに過ごしています

町のお金

このように



人と自然が共生する 快適な環境のまちづくり

【農林水産業費】

- ・農業集落排水事業の充実 9,811万円

【土木費】

- ・公共下水道の充実 2億9,200万円
- ・大谷公園等の管理 3,699万円
- ・河川の管理 425万円



▲豊田地区污水管渠築造工事(下水道工事)の様子

【総務費】

- ・交通安全対策 916万円

【衛生費】

- ・中部清掃組合の運営負担 1億6,584万円
- ・八日市衛生プラント組合の運営負担 1億1,838万円
- ・水道事業の充実 8,054万円
- ・ごみ収集 7,976万円
- ・東南部(中部)経営基盤強化負担 2,627万円
- ・合併処理浄化槽の設置補助 810万円



にぎわいのある 活力に満ちたまちづくり

【農林水産業費】

- ・日野川流域土地改良事業 5億8,654万円
- ・農業用施設の維持管理 7,339万円
- ・農業の振興対策 3,665万円
- ・グリム冒険の森の管理 2,686万円

【土木費】

- ・国道・県道・町道の改良整備 5,515万円
- ・町道の維持補修 1,392万円
- ・里道の改良補助 645万円

【総務費・民生費】

- ・路線バスの運行対策 4,339万円

【商工費】

- ・小規模企業者への融資 2,514万円
- ・日野観光協会の運営補助 1,425万円
- ・日野町商工会の運営補助 1,418万円
- ・住宅リフォーム促進助成 496万円



▲建設中の「中部清掃組合日野清掃センター」
平成19年4月に本格稼働します